

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】平成 17 年 10 月 27 日 (2005.10.27)

【公開番号】特開 2001-62036 (P2001-62036A)

【公開日】平成 13 年 3 月 13 日 (2001.3.13)

【出願番号】特願 平 11-243483

【国際特許分類第 7 版】

A 6 3 F 5/04

【F I】

A 6 3 F 5/04 5 1 3 C

【手続補正書】

【提出日】平成 17 年 7 月 29 日 (2005.7.29)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

外周面に複数の図柄が描かれたリールを複数同軸にして横方向に並べた回転リール部と、前記各リールの外周面の一部分を遊技者に見せるための観察窓と、前記各リールごとに用意された停止スイッチとを備え、スタートスイッチの操作によって前記各リールを回転させ、前記停止スイッチの押下に従って対応するリールを停止させ、すべてのリールが停止した際における前記観察窓内の停止態様が有効なライン上に特定の図柄が揃う当選パターンのとき、遊技者に有利な条件で遊技を行うことのできる特別遊技状態に移行して遊技者に利益を付与するスロットマシンにおいて、

遊技状態切替手段と、自動当選手段とを備え、

前記遊技状態切替手段は、前記停止スイッチを所定のタイミングで押下することによって前記当選パターンが出現し得るように設定された当選可能状態と前記停止スイッチの押下されたタイミングにかかわらず前記当選パターンが出現しないように設定された当選不可状態とに遊技状態を切り替えるものであり、

前記自動当選手段は、前記当選可能状態で行われた遊技において全てのリールが停止した際の停止態様が 1 つのリールの停止位置のみが原因で前記当選パターンにならないとき、前記当選パターンにならない原因となったリールを再回転させた後、当該リールを前記当選パターンが成立するように停止させることを特徴とするスロットマシン。

【請求項 2】

前記当選可能状態には、複数種類の当選可能状態を有するとともに、

前記当選パターンは、前記複数種類の当選可能状態に対応した当選パターンを有し、

前記自動当選手段は、前記複数種類の当選可能状態の中のいずれかが設定されているときに行われた遊技において、全てのリールが停止した際の停止態様が 1 つのリールの停止位置のみが原因で、設定されている当選可能状態に対応する当選パターンにならないとき、前記当選パターンにならない原因となったリールを再回転させた後、当該リールを設定されている当選可能状態に対応する当選パターンが成立するように停止させることを特徴とする請求項 1 記載のスロットマシン。

【請求項 3】

前記自動当選手段は、遊技者が最後に停止させたリールの停止位置が原因で当選パターンにならないときだけ、前記当選パターンにならない原因となったリールの再回転と停止を行うことを特徴とする請求項 1 または 2 に記載のスロットマシン。

## 【請求項 4】

前記当選パターンを構成し得る図柄の描画されている数がいずれか 1 つのリールだけ他のリールに比べて少ないことを特徴とする請求項 1、2 または 3 に記載のスロットマシン。

## 【請求項 5】

前記当選可能状態では、前記当選パターンが出るように前記各リールの停止位置に対応する停止スイッチが押下されたタイミングから所定の制御範囲を限度に調整するとともに、前記制御範囲をいずれか 1 つのリールだけ他のリールよりも狭く設定することを特徴とする請求項 1、2 または 3 に記載のスロットマシン。

## 【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0001

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0001】

## 【発明の属する技術分野】

本発明は、外周面に複数の図柄が描かれたリールを複数同軸にして横方向に並べた回転リール部と、各リールの外周面の一部分を遊技者に見せるための観察窓と、各リールごとに用意された停止スイッチとを備え、スタートスイッチの操作によって各リールを回転させ、停止スイッチの押下に従って対応するリールを停止させ、すべてのリールが停止した際における観察窓内の停止態様が有効なライン上に特定の図柄が揃う当選パターンのとき、遊技者に有利な条件で遊技を行うことのできる特別遊技状態に移行して遊技者に利益を付与するスロットマシンに関する。

## 【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0004

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0004】

スロットマシンは、適切なタイミングで停止スイッチを押下すれば、当選パターンが有効ライン上に出現し得る当選可能状態と、どのようなタイミングで停止スイッチを押下しても有効ライン上に当選パターンが出現しない当選不可状態の各遊技状態を有しており、乱数抽選などにより予め定めた確率に従って当選可能状態が現れるように設定されている。

## 【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0006】

## 【発明が解決しようとする課題】

しかしながら、従来のスロットマシンでは、遊技状態が当選可能状態に設定されていても適切に目押しを行なわなければ、ビッグボーナスやレギュラーボーナス等の特典を得ることができない。従って、初心者あるいは動体視力や反射神経が不十分なお年寄りなどにとっては特に当たり図柄の描画数の少ない 1 つのリールを目押しで適切な位置に停止させることが難しいので、折角、当選可能状態に設定されていても、ビッグボーナスやレギュラーボーナス等の利益を得ることができず、遊技を十分に楽しむことができないという問題があった。

## 【手続補正 5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】 0 0 0 7

【補正方法】 変更

【補正の内容】

【 0 0 0 7 】

本発明は、このような従来の技術が有する問題点に着目してなされたもので、当選可能状態に設定されたとき、だれでも容易に当選パターンを揃えることができるとともに技量のある者は目押しを楽しむことのできるスロットマシンを提供することを目的としている。

【手続補正 6】

【補正対象書類名】 明細書

【補正対象項目名】 0 0 0 8

【補正方法】 変更

【補正の内容】

【 0 0 0 8 】

【課題を解決するための手段】

かかる目的を達成するための本発明の要旨とするところは、次の各項の発明に存する。

[ 1 ] 外周面に複数の図柄が描かれたリール ( 3 0 a ~ 3 0 c ) を複数同軸にして横方向に並べた回転リール部と、前記各リール ( 3 0 a ~ 3 0 c ) の外周面の一部を遊技者に見せるための観察窓 ( 1 5 a ~ 1 5 c ) と、前記各リール ( 3 0 a ~ 3 0 c ) ごとに用意された停止スイッチ ( 1 2 a ~ 1 2 c ) とを備え、スタートスイッチ ( 1 3 ) の操作によって前記各リール ( 3 0 a ~ 3 0 c ) を回転させ、前記停止スイッチ ( 1 2 a ~ 1 2 c ) の押下に従って対応するリール ( 3 0 a ~ 3 0 c ) を停止させ、すべてのリール ( 3 0 a ~ 3 0 c ) が停止した際における前記観察窓 ( 1 5 a ~ 1 5 c ) 内の停止態様が有効なライン上に特定の図柄が揃う当選パターンのとき、遊技者に有利な条件で遊技を行うことのできる特別遊技状態に移行して遊技者に利益を付与するスロットマシンにおいて、

遊技状態切替手段 ( 1 1 0 ) と、自動当選手段 ( 1 2 1 ) とを備え、前記遊技状態切替手段 ( 1 1 0 ) は、前記停止スイッチ ( 1 2 a ~ 1 2 c ) を所定のタイミングで押下することによって前記当選パターンが出現し得るように設定された当選可能状態と前記停止スイッチ ( 1 2 a ~ 1 2 c ) の押下されたタイミングにかかわらず前記当選パターンが出現しないように設定された当選不可状態とに遊技状態を切り替えるものであり、

前記自動当選手段 ( 1 2 1 ) は、前記当選可能状態で行われた遊技において全てのリール ( 3 0 a ~ 3 0 c ) が停止した際の停止態様が 1 つのリール ( 3 0 c ) の停止位置のみが原因で前記当選パターンにならないとき、前記当選パターンにならない原因となったリール ( 3 0 c ) を再回転させた後、当該リール ( 3 0 c ) を前記当選パターンが成立するように停止させることを特徴とするスロットマシン。

【手続補正 7】

【補正対象書類名】 明細書

【補正対象項目名】 0 0 0 9

【補正方法】 変更

【補正の内容】

【 0 0 0 9 】

[ 2 ] 前記当選可能状態には、複数種類の当選可能状態を有するとともに、前記当選パターンは、前記複数種類の当選可能状態に対応した当選パターンを有し、

前記自動当選手段 ( 1 2 1 ) は、前記複数種類の当選可能状態の中のいずれかが設定されているときに行われた遊技において、全てのリール ( 3 0 a ~ 3 0 c ) が停止した際の停止態様が 1 つのリール ( 3 0 c ) の停止位置のみが原因で設定されている当選可能状態に対応する当選パターンにならないとき、前記当選パターンにならない原因となったリール ( 3 0 c ) を再回転させた後、当該リール ( 3 0 a ~ 3 0 c ) を設定されている当選可能状態に対応する当選パターンが成立するように停止させることを特徴とする [ 1 ] に記載のスロットマシン。

## 【手続補正 8】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0016

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0016】

また、複数種類の当選可能状態に対応した複数種類の当選パターンを有するものでは、自動当選手段(121)は、これら複数種類の当選可能状態の中のいずれかが設定されているときに行われた遊技において、全てのリール(30a~30c)が停止した際の停止態様が1つのリール(30c)の停止位置のみが原因で設定されている当選可能状態に対応する当選パターンにならなかったとき、当選パターンにならない原因となったリール(30c)を再回転させた後、当該リール(30c)を設定されている当選可能状態に対応する当選パターンが成立するように停止させる。

## 【手続補正 9】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0017

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0017】

たとえば、ビッグボーナス(BB)とレギュラーボーナス(RB)の2種類の当選可能状態のうち、現在、ビッグボーナスの出得る当選可能状態に設定されているときは、再回転の後、ビッグボーナスの図柄が揃うようにリール(30c)を停止させる。より具体的には、赤のBARが3つ揃ってビッグボーナス、赤のBARが2つと青のBARが1つでレギュラーボーナスになるような場合、赤のBARが2つのリール(30a、30b)に停止し、赤のBARでも青のBARでもない図柄が残り1つのリール(30c)に停止したときは、この異なる図柄で停止している1つのリールが再回転し、現在入っている当選可能状態に対応した図柄(BBなら赤のBAR、RBなら青のBAR)が停止表示されるように自動的に停止する。

## 【手続補正 10】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0020

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0020】

当選可能状態に設定されているとき、当選パターンが出るように各リール(30a~30c)の停止位置に対応する停止スイッチ(12a~12c)が押下されたタイミングから所定の制御範囲を限度に調整するものでは、この制御範囲をいずれか1つのリール(30c)だけ他のリール(30a、30b)よりも狭く設定することで当たりの図柄の描画数を減らすことと同じ効果を得ることができる。

## 【手続補正 11】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0036

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0036】

なお、第1のリール30aと第2のリール30bには、当選パターンを構成する赤の「7」の図柄が比較的多数描画されており、その配置間隔が制御範囲内に収まるようになっている。したがって、当選可能状態に設定されていれば、第1、第2のリール30a、30bについては、どのようなタイミングでストップボタン12a、12bを押下しても、必ず当選パターンを構成する赤の「7」の図柄が有効ライン上に停止するように制御され

る。

【手続補正 1 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 6 7

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 6 7】

【発明の効果】

本発明にかかるスロットマシンによれば、当選パターンの出現し得る当選可能状態に設定されているときに行われたスロット遊技で目押しがうまくいかず、1つのリールの停止位置だけが原因で当選パターンが出なかったとき、そのリールを再回転させて自動的に当選パターンとなるように停止させるので、技量の未熟な初心者等であっても容易にビッグボーナスやレギュラーボーナス等の利益を得ることができる。さらに、最初は、遊技者が停止スイッチを押下したタイミングに基づいてリールを停止させるので、技量のある者は、目押しのテクニックを楽しむことができる。